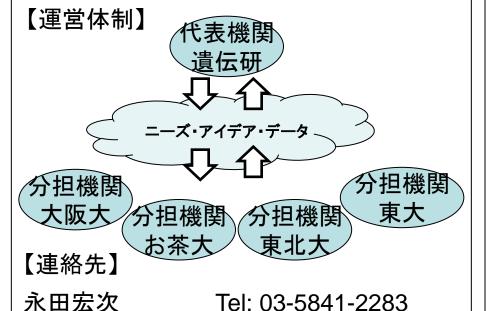
情報拠点 構造生命科学データクラウドの構築運用と高度化 東京大学大学院農学生命科学研究科(永田宏次)

【課題概要】

全国の生命科学研究者·研究機関の二一 ズの掘り起こしから支援の計画·立案を行う。

また、構造生物学者としての立場から、 データクラウドに求められている機能等の 要望を集め、データクラウドの運用と構築 に関して意見を出す。



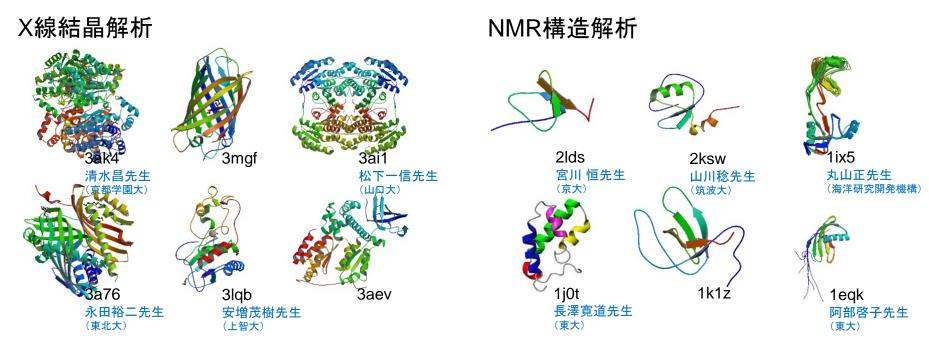
E-mail: aknagata@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

【支援に供する技術】 立体構造解析(X線、NMR) 知識と実務経験 構造生物学分野に対する ニーズの調査 共同研究の 実験手法の ーディネイト 紹介•提案 【高度化研究】 H26 H27 H28 H24 H25 各種データベース・解析サーバーの公開 データクラウド の高度化支援

【これまでの研究実績と創薬等PFにおける事業内容】

研究実績

これまでに51種類の立体構造情報をPDBに登録(X-RAY:37種、NMR:14種)



生物学者との共同研究例

事業内容

構造生物学的知見から実験手法の紹介・提案、共同研究のコーディネート 構造生物学的立場からのデータベース運用支援と高度化